

＜日商簿記1級工業簿記ミニテスト11＞労務費

＜問題＞

CMC工場（20締25日支払）の賃金計算資料である下記の[資料]に基づき、各問の仕訳を完成させなさい。なお、使用する勘定科目は次の中で最も適切と思われるものを選び、正確に記入すること。

当座預金	賃金手当	未払賃金	預り金
賃率差異	仕掛品	工事間接費	

- 問1 賃金支払時の仕訳
 問2 8月分の仕掛品及び製造間接費計上時の仕訳
 問3 7月末未払賃金の振替時の仕訳
 問4 8月末未払賃金の計上時の仕訳
 問5 賃率差異の振替時の仕訳

[資料]

- 1、給与計算表の総括（計算期間：7月21日～8月20日）

賃金手当総額	1,000,000円
控除額	
源泉所得税	150,000円
社会保険料	200,000円
差引振込額	650,000円

- 2、作業票の総括（集計期間：8月1日～8月31日）

加工時間	500時間
共通作業時間	100時間
計	600時間

- 3、出勤表の総括（集計期間：8月1日～8月31日）

定時内勤務（8月1日～8月20日）	400時間
定時内勤務（8月21日～8月31日）	180時間
時間外勤務（8月28、29、30、31日）	20時間
計	600時間

- 4、諸手当を含む予定賃率は@1,500円である。
 5、時間外勤務のうち5時間は現場共通作業時間分である。なお、当該作業時間については、定時内作業の25%増の賃金が支給される。
 6、7月末の未払賃金勘定残高は300,000円である。

<解答>

	科目	金額	科目	金額
問1	貸金手当	1,000,000	預り金 当座預金	350,000 650,000
問2	仕掛品 製造間接費	755,625 151,875	貸金手当	907,500
問3	未払賃金	300,000	貸金手当	300,000
問4	貸金手当	307,500	未払賃金	307,500
問5	賃率差異	100,000	貸金手当	100,000